

年間行事予定

4月	入学式 新入生オリエンテーション	
	中1 宿泊研修	
	中2 宮古島研修	
6月	体育祭	
7月	1学期期末テスト 三者面談	
9月	蒼煌祭（文化祭）	
10月	中2 東京散策	
	中3 研修旅行	
12月	2学期期末テスト 三者面談	
	SSFes(サイエンススタディーズ発表会)	
3月	学年末テスト 卒業式 修了式	

以上は予定です。また、校外活動の時期は今後、変更する可能性があります。高校生との合同の行事もあります。高校と同じ3学期制です。

制服・校章

制服のポイント

高校生にアンケートを採り、中学生のネクタイとリボンの色を決めました。デザインは中高一緒です。

冬服



夏服



校章の由来



高校の校章を基調に、Junior High Schoolの「J」を加え、高校との融合を表現しました。

スーパーアドバイザー・科学技術顧問について

横浜サイエンスフロンティア高等学校では、先端科学研究分野における優れた功績を有する方を、スーパーアドバイザーとしてお迎えし、教育方法などについて指導助言をいただいています。また、先端科学技術各分野の研究機関や大学、企業の研究者等の方々に科学技術顧問をお願いし、さまざまな形でご支援をいただいています。

高い志と誇りをもって、良き友とサイエンスの心を育てよう

横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校 常任スーパーアドバイザー 浅島 誠

附属中学校（YSFJH）では生徒一人一人の個性を育て伸ばす素晴らしい環境があります。

それは伸びる力を伸ばすという考えが基本にあります。先生や同じ学校の仲間、先輩、地域の人たち、科学技術顧問やスーパーバイザーなど様々な人たちが皆さんを支えている環境です。このような学校の環境で学ぶとき各人が自分の中で将来に向かって高い志を持ち、この学校で学べることを大いに誇りに思ってください。サイエンスを学ぶことは今まで知らなかった知識や知恵を知ることであり、知識と知恵のサイクルを探求心と好奇心をもって廻し、更に高いサイクルにもっていくことができれば、そこに今まで見えなかった未知の新しい世界が見えてくる。このサイクルの廻し方と重要性を学べば自分を一段と大きく成長させることができます。この時、仲間がいると尚良い。向上心を持った仲間であればあるほど個性も伸びます。YSFJHの仲間は次世代を担うサイエンスエリート達です。良き仲間と一緒に成長できることは人生の宝です。「サイエンスの考え方」はまず、物事や現象を良く観察し、記録し、それを正確に理解し、論理的に考えて判断することです。その過程でみられる様々な事象の原因と結果を正しく結びつけて理解することです。この理解し論理的に考える力は一朝一夕に出来るものではなく、日頃の努力と継続が必要です。希望を持って基礎学力をつけ努力することは尊いのです。そして何事にもあきらめないチャレンジする勇気も必要です。皆さんは今、YSFJHで知識と知恵のサイクルを廻しながら基盤と基礎を築きあげているのです。

YSFJHは少人数制で生徒を大切にされた恵まれた環境にあります。その中で、希望を持ちながら幅広く基礎的な学力をきちんと身に付け、心身を鍛え、努力して自分を育てましょう。

校歌「知の開拓者」

作詞・作曲 オオゼキタク

きら かがね
川面に煌めくは 黄金の朝陽
集いし我ら 知の開拓者
創る喜び 究める勇氣
見つめるまなざしは深く

紺碧の潮風 翼に受けて
空翔けてゆく 鷗のように
遙か星々 母なる大地
芽生えたいのち美しく

この横浜で 共に培い
世界の扉 拓いてゆく

この横浜に 希望の光
世界に向けて 漲る時

友よ 磨き高めよう
はて 涯なき未来を 輝かせるために

友よ 鍛え続けよう
若き情熱の 滾るがままに友よ 愛し育もう
この地球の未来を輝かせるために

横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校附属中学校の 入学者の募集及び決定について

応募できる者

小学校等を卒業又は修了する見込みの者で志願者本人及びその保護者（親権者又は未成年後見人をいう。）が横浜市内に住所を有する者とする。

募集人員 80名（男女 各40名）

出 願 令和3年1月6日（水）～令和3年1月8日（金）まで郵送により受付（8日の消印有効）

出願に要する書類

1. 入学願書
2. 在籍学校長の作成した調査書

入学選考手数料

2,200円

適性検査実施日

令和3年2月3日（水）

検査内容 適性検査Ⅰ 45分

文章・図・表やデータなど与えられた資料を的確に読み解き、課題をとらえて適切に表現する力をみる。

適性検査Ⅱ 45分

与えられた情報を科学的・数理的にとらえ、分析力や思考力、判断力などを生かして課題を解決する力をみる。

持ち物 受検票 鉛筆 消しゴム ※会場によって上履きが必要となります。

合格発表 令和3年2月10日（水）

校内に掲示及び本校のホームページに掲載

※詳しくは本校ホームページ掲載の「横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校附属中学校の入学者の募集及び決定に関する要項」をご覧ください。

入学年度必要諸経費（令和2年度の例）

制服費用：約30,000円～40,000円

体育着等：体育着・体育館履等 約25,000円

学校納入金（PTA会費や学年諸経費等）：約35,000円

副教材費：約30,000円

1年校外宿泊研修費：約17,000円

※授業料はありません。

横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校附属中学校に関するQ&A

Q1 どんな部活動がありますか。

A1 令和元年度現在、17の部活動で高校生と一緒に活動しています。

Q2 高校生と一緒に活動することはありますか。

A2 同じ校舎で、また同じ時間割で生活します。行事や一部の部活動など、高校生と一緒に活動することで、よりよい関係づくりを進めます。

Q3 一般の中学校と学習内容は異なりますか。

A3 理数科高校の附属中学校ですが、学習する教科は一般の中学校と同じです。しかし、それぞれの教科では本校の教育理念にそって内容を深く掘り下げた学習を進めます。

Q4 自転車通学はできますか。

A4 附属中学校では、自転車通学は認めていません。徒歩または公共交通機関で通学してください。

Q5 給食はありますか。

A5 給食はありません。原則としてお弁当ですが、生活に慣れてきた段階でカフェテリアの利用も可能です。

Q6 附属中学校から、横浜サイエンスフロンティア高等学校へ進学するときには試験がありますか。

A6 中高一貫教育校であることから入学者選抜は行いません。

Q7 学級数はどうなりますか。

A7 令和元年度より、中学校は各学年2クラスずつの計6クラスになりました。高校は、令和2年度より4クラスの募集となり、附属中学校から進学した2クラスと融合し、1学年6クラスで共に学びます。

年度		令和2年	3	4	5	6
高等学校	3年	6	6	6	6	6
	2年	6	6	6	6	6
	1年	4+2	4+2	4+2	4+2	4+2
附属中学校	3年	2	2	2	2	2
	2年	2	2	2	2	2
	1年	2	2	2	2	2
総学級数		24	24	24	24	24

